

2018年（平成30年）6月13日

お知らせ

資料提供先：益田記者クラブ

川の生きもの調査で**清流高津川**を**実感**！
～児童と生徒が匹見川で、**水生生物調査**を実施～

国土交通省浜田河川国道事務所では、益田市内で唯一協力して頂ける、西益田小学校と横田中学校の合同で、6月19日（火）に水生生物による水質の簡易調査を実施します。

（ 小 雨 決 行 ）

これは児童と生徒に川底の生物を採取してもらい、その種類や数を調べることで、川の水質を簡単に知ってもらうのが目的で実施するものです。

問い合わせ先：国土交通省 浜田河川国道事務所

	副所長（河川）	兼原 勝英
（担 当）	高津川出張所長	真庭 利幸
（広報担当）	調査設計課長	藤田 新治

TEL 0855-22-2480（代表）

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>

水生生物調査の概要

1. 実施目的

河川の中には、さまざまな生物が、それぞれに適した環境のもとで生息しています。特に、川底に生息する生物は、水質の影響を受けやすく、長時間にわたって一定の場所に生息しているので、川の水質状況を的確に反映しています。

この「水生生物による水質の簡易調査」は、皆さんに水遊び感覚で川底の生物を採取して頂き、その種類や数を調べることで川の水質を簡単に知ることができます。また、調査をとおして川を身近に感じてもらい、河川愛護・水質浄化などへ関心を持って頂ければと考えております。

この調査は、昭和59年より全国の1級水系で行っており、毎年この時期に、小・中学生に参加して頂き実施しています。調査を重ねる毎に、高津川流域では河川に関心を持つ人が増えてきたものとうれしく思っております。今後も更に多くの方々の参加を得て、この調査を継続して実施し、川に親しんで頂きたいと考えております。

2. 実施箇所日時

益田市横田町横田 平成30年6月19日（火）10:00～ 2時間程度
（延期予備日：なし）

（西益田小学校4年生39名、横田中学校2年生35名）2校合同による調査

（ ）は、各学校の生徒さんの参加予定者数です。

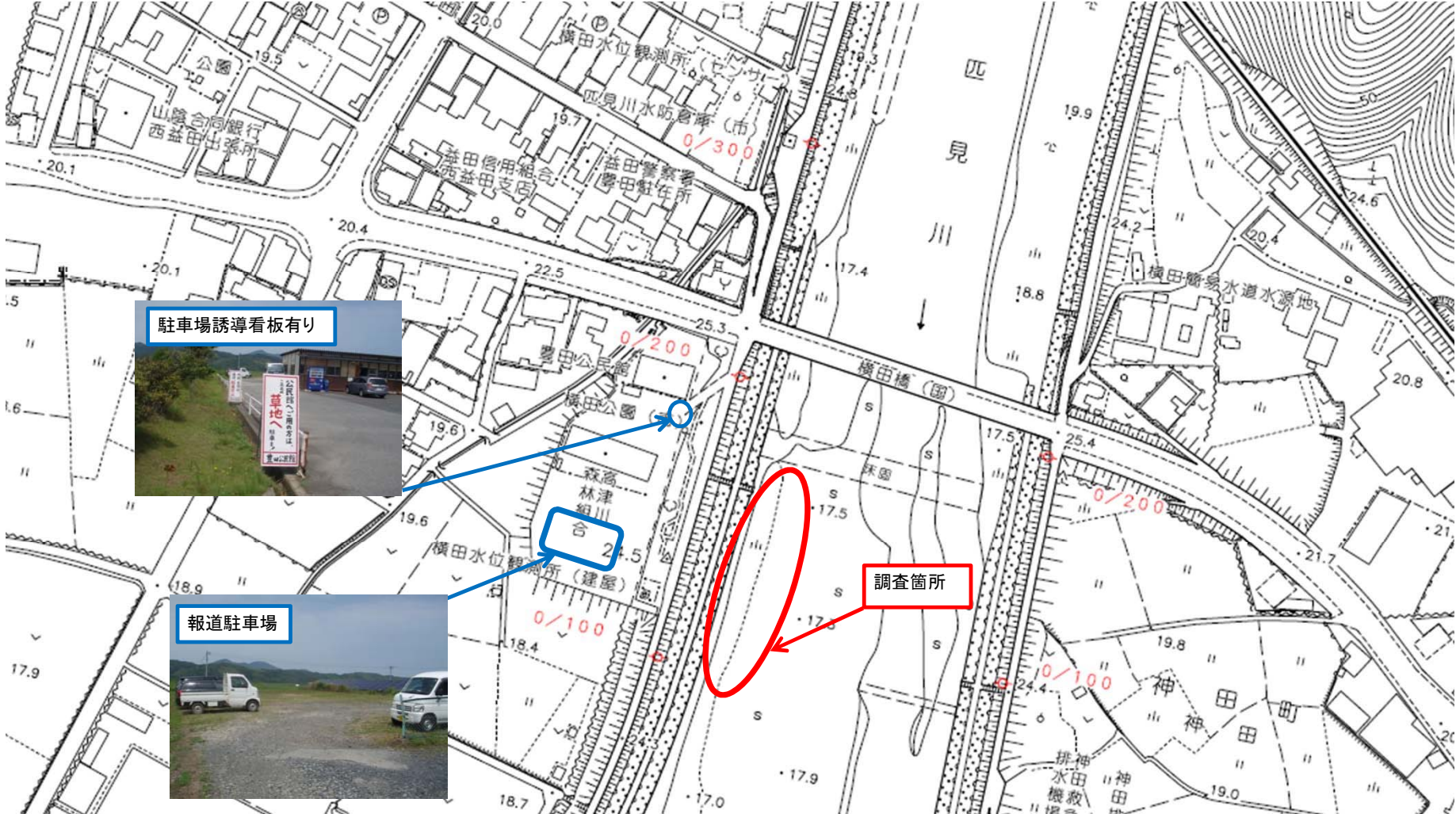
※小雨決行（大雨、上流域の大雨による増水時は中止します）

3. 実施位置図 別紙図のとおり

4. 一昨年の調査の様子



横田調査箇所(豊田公民館付近)
平成30年6月19日 10:00~12:05 (予備日 なし)
西益田小学校・横田中学校 74名



全国水生生物調査の概要

【参考1】

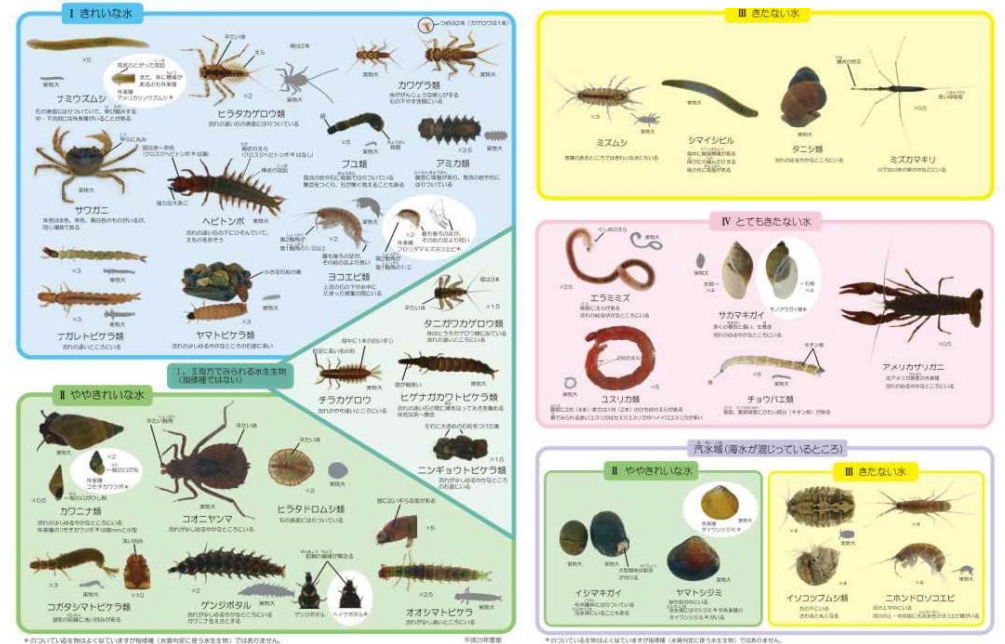
川の中には様々な生きものが住んでいます、特に川底に住んでいる生きものは、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生きものが住んでいるかを調べることにより、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は、適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単にできるようになっています。

調査方法

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い、29種を指標生物としています。河川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、I(きれいな水)、II(ややきれいな水)、III(きたない水)、IV(とてもきたない水)の4階級で水質の状況を判定しています。



水質階級と指標生物



きれいな水 (I) の指標生物		ややきれいな水 (II) の指標生物	
ナミウズムシ	サワガニ	カワニナ類	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ類	カワゲラ類	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ
ヘビトンボ	ナガレトビケラ類	ヒラタドROMシ類	ゲンジボタル
ヤマトビケラ類	ブユ類	○ ヤマトシジミ	○ イシマキガイ
アマカ類	ヨコエビ類		
きたない水 (III) の指標生物		とてもきたない水 (IV) の指標生物	
タニシ類	シマイシビル	サカマキガイ	エラミミズ
ミズムシ	ミズカマキリ	アメリカザリガニ	ユスリカ類
○ ニホンドロソコエビ	○ イソコツブムシ類	チョウバエ類	
I, II 両方で見られる水生生物 (指標生物ではない)			
ヒゲナガカワトビケラ類	ニンギョウトビケラ類		
タニガワカゲロウ類	チラカゲロウ		

注) ○は海水の少し混ざっている汽水域の生物